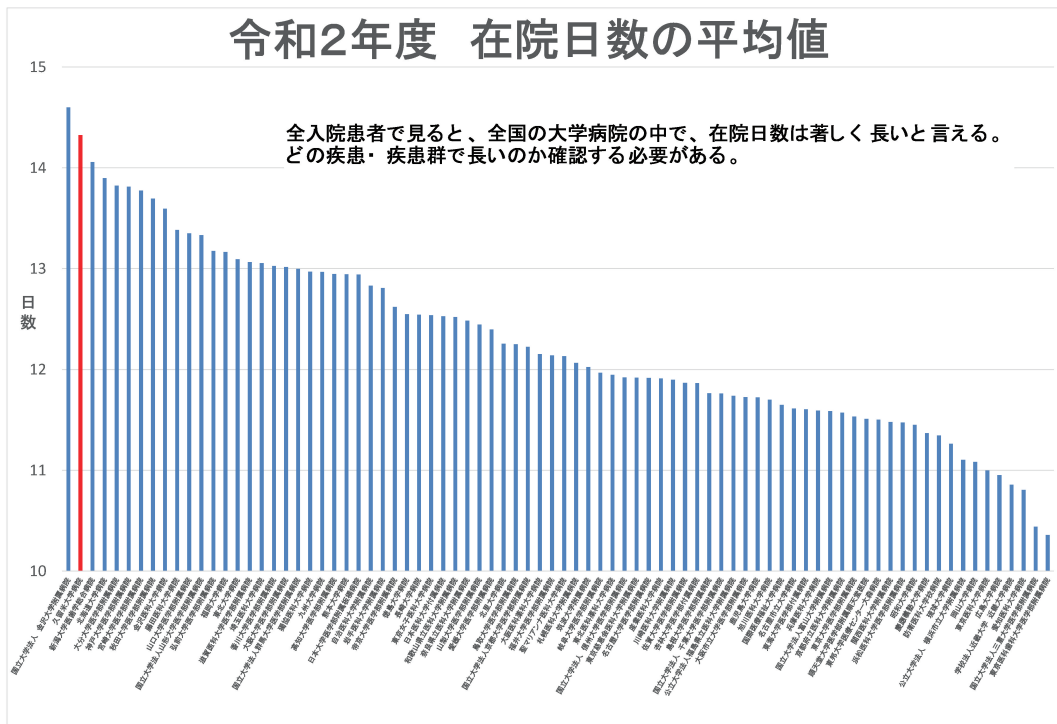


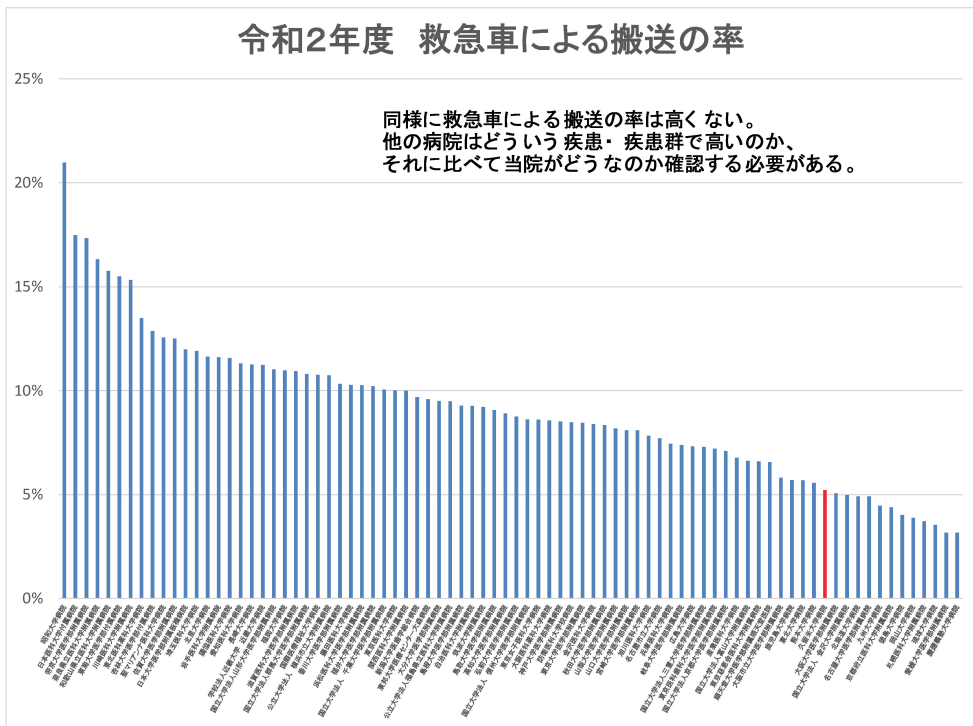
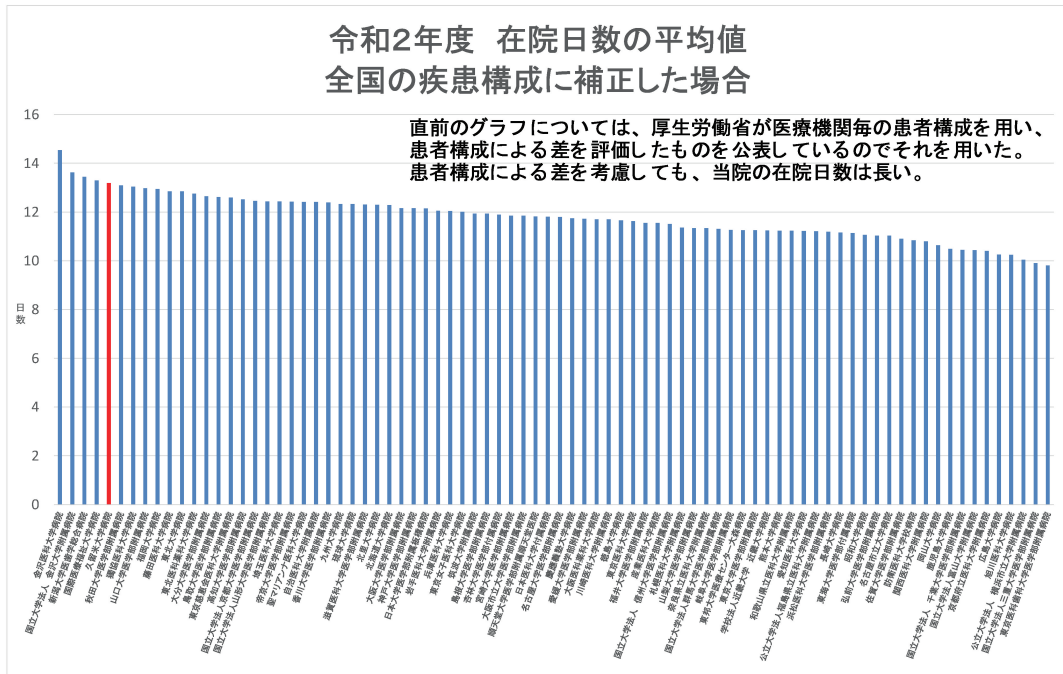
公表データである厚生労働省・DPC
 導入の影響評価に関する調査：集計結果
 （令和2（2020）年度）から見た
 久留米大学病院の位置

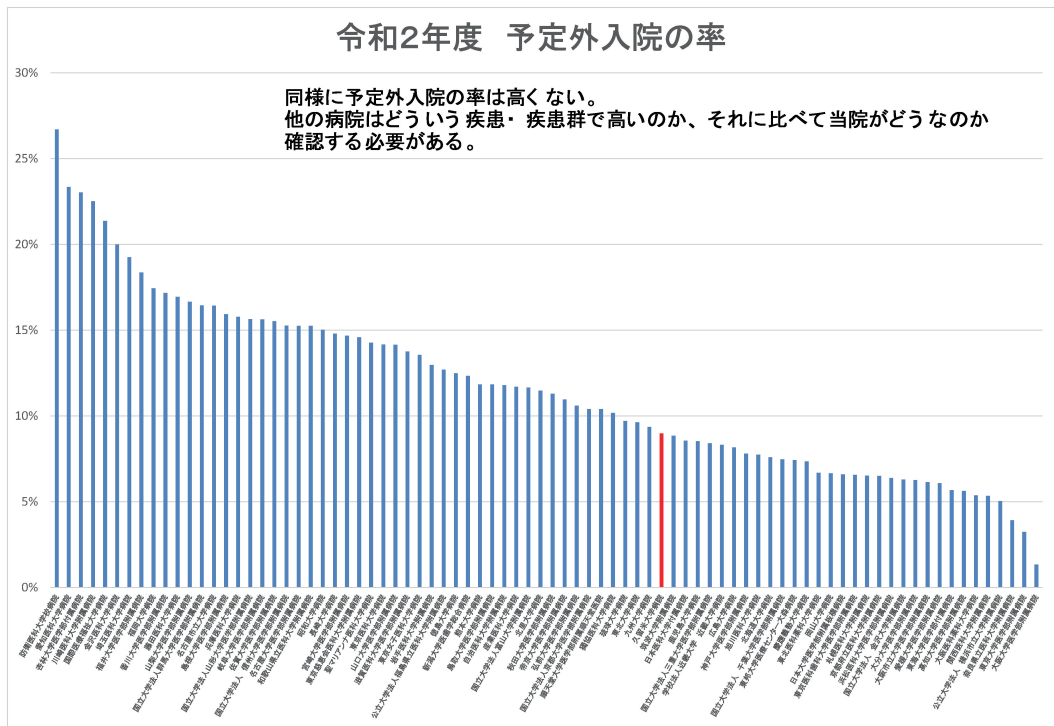
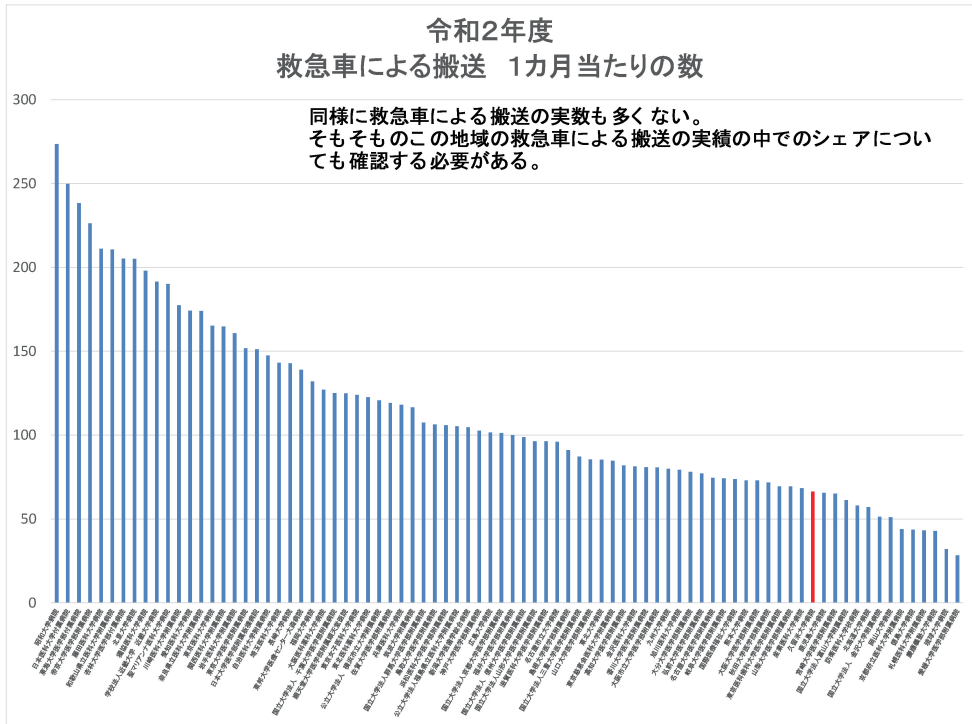
佐藤敏信¹

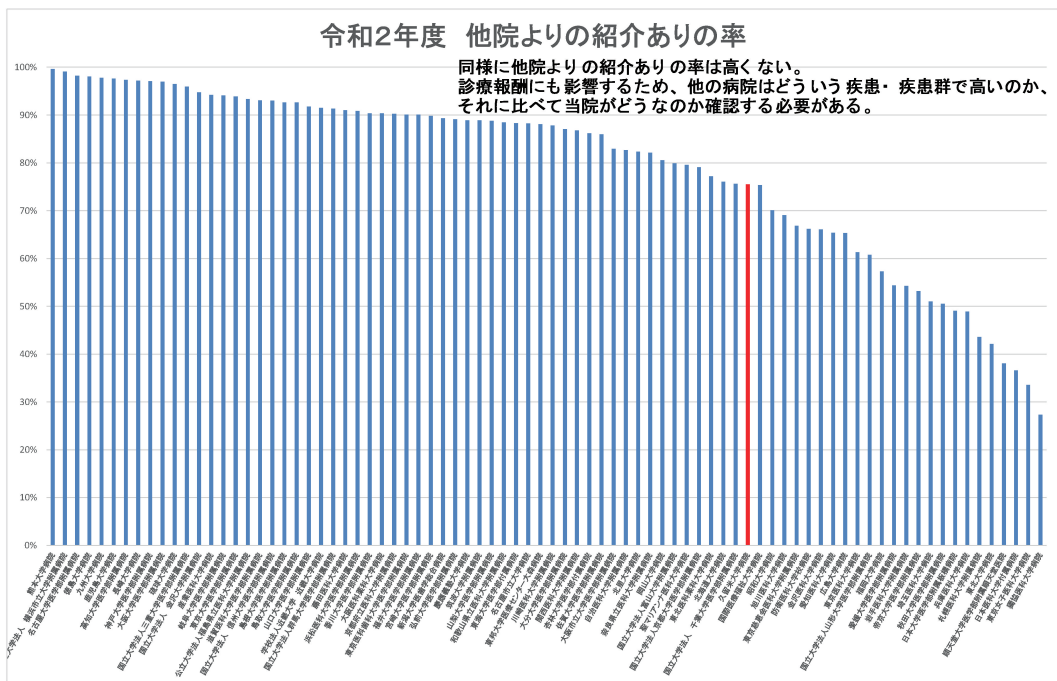
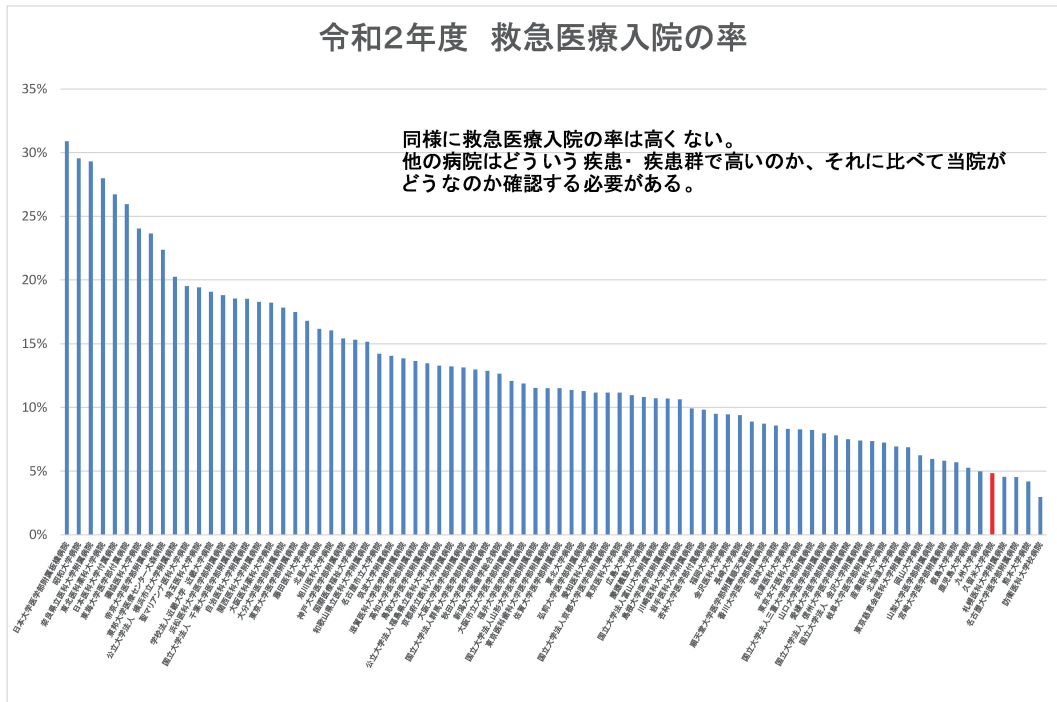
引用元：厚生労働省 HP (<https://www.mhlw.go.jp/index.html>)

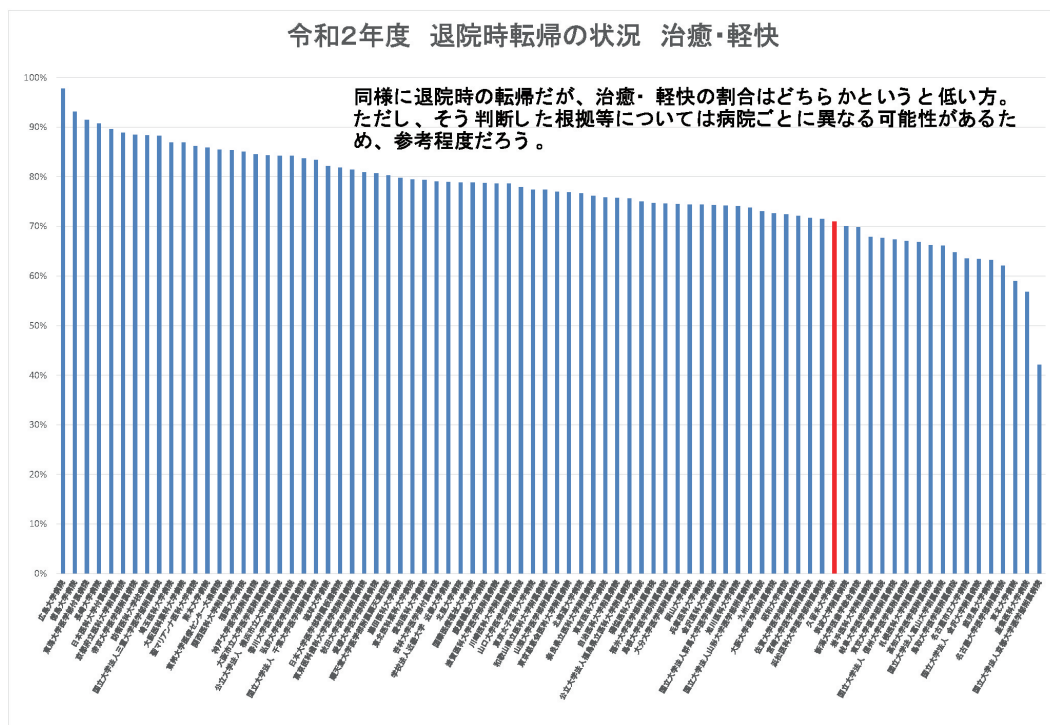
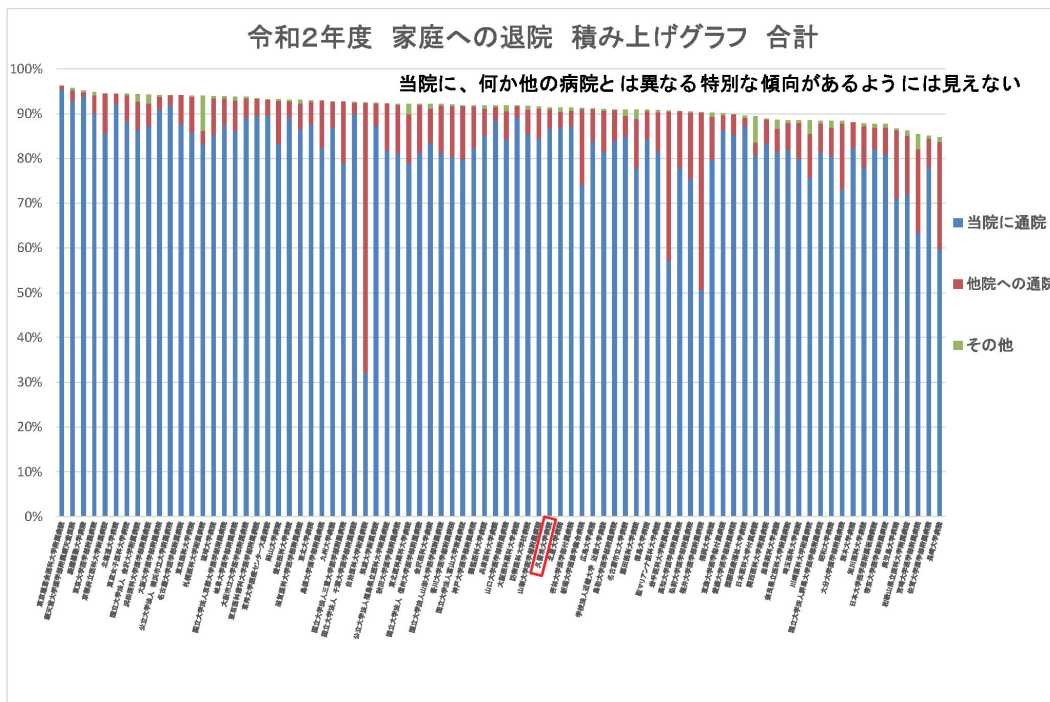


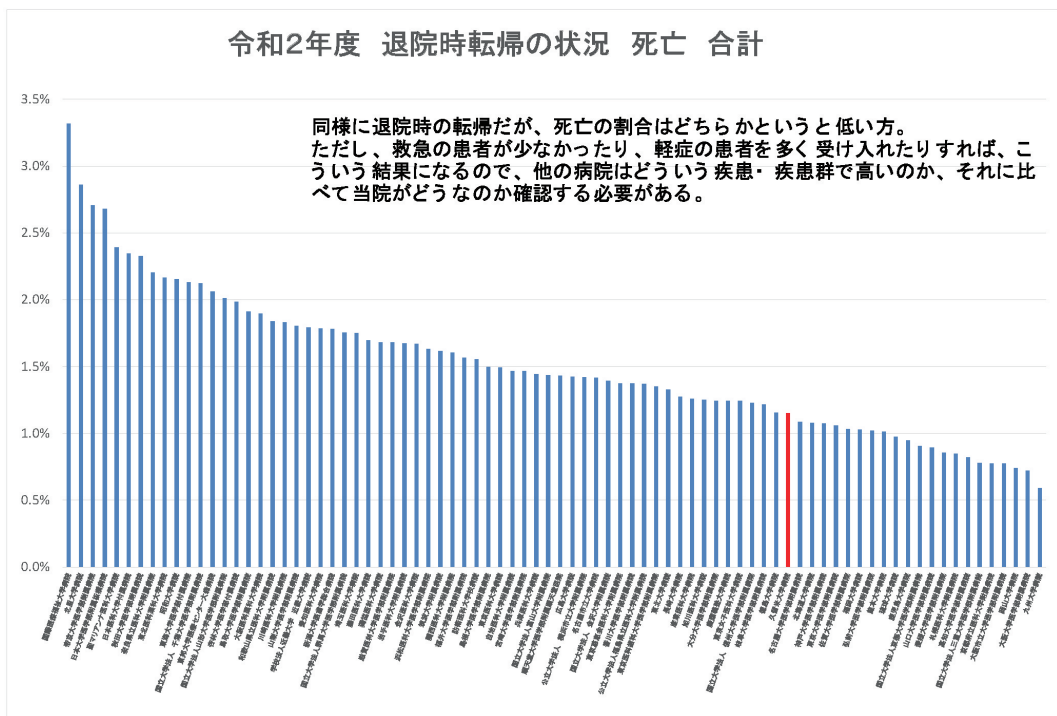
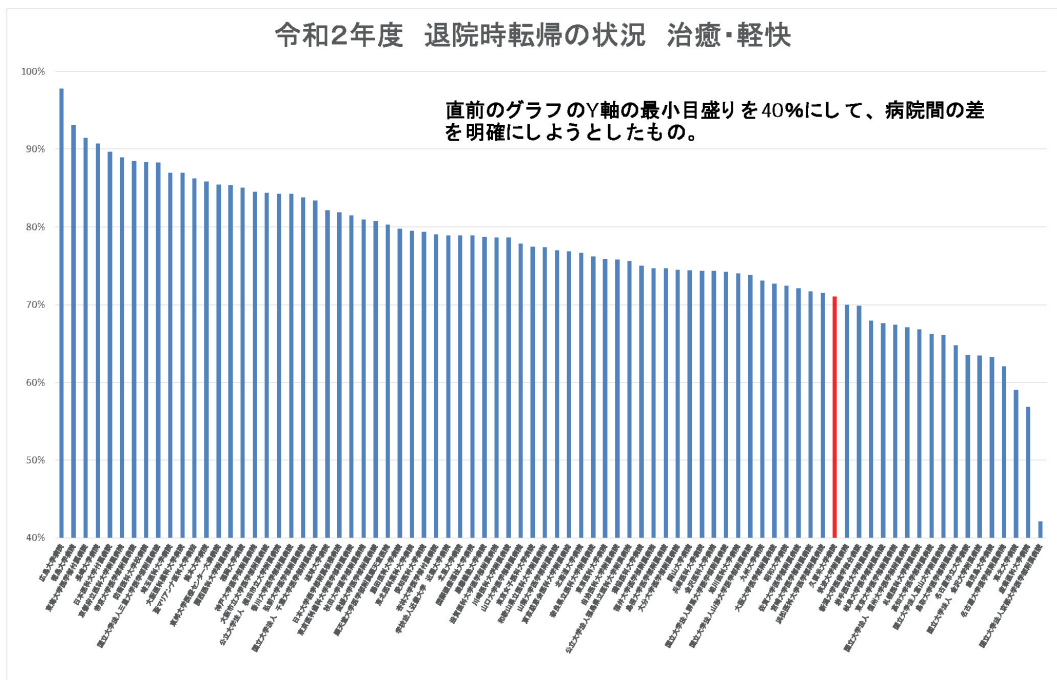
1 久留米大学 学長特命教授・医療経営研究センター副センター長

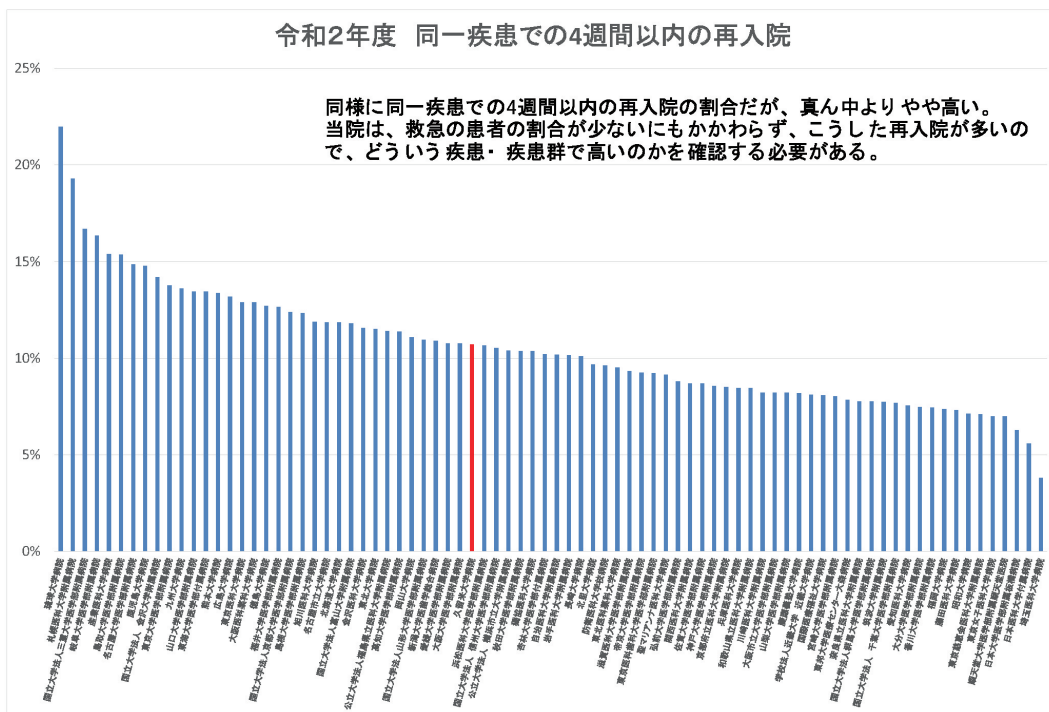
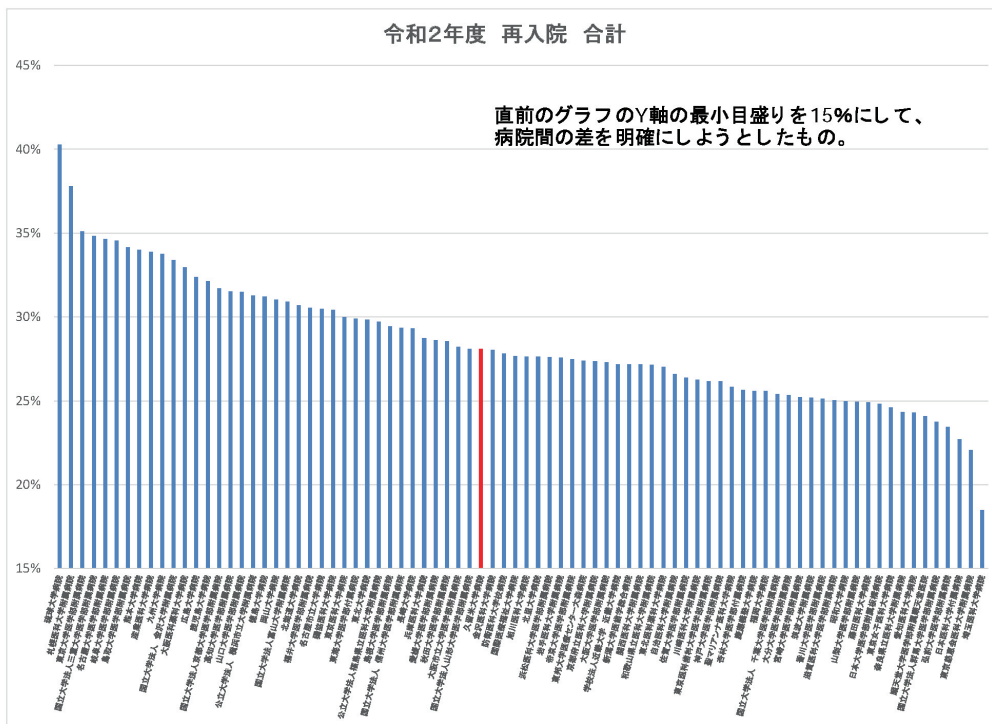


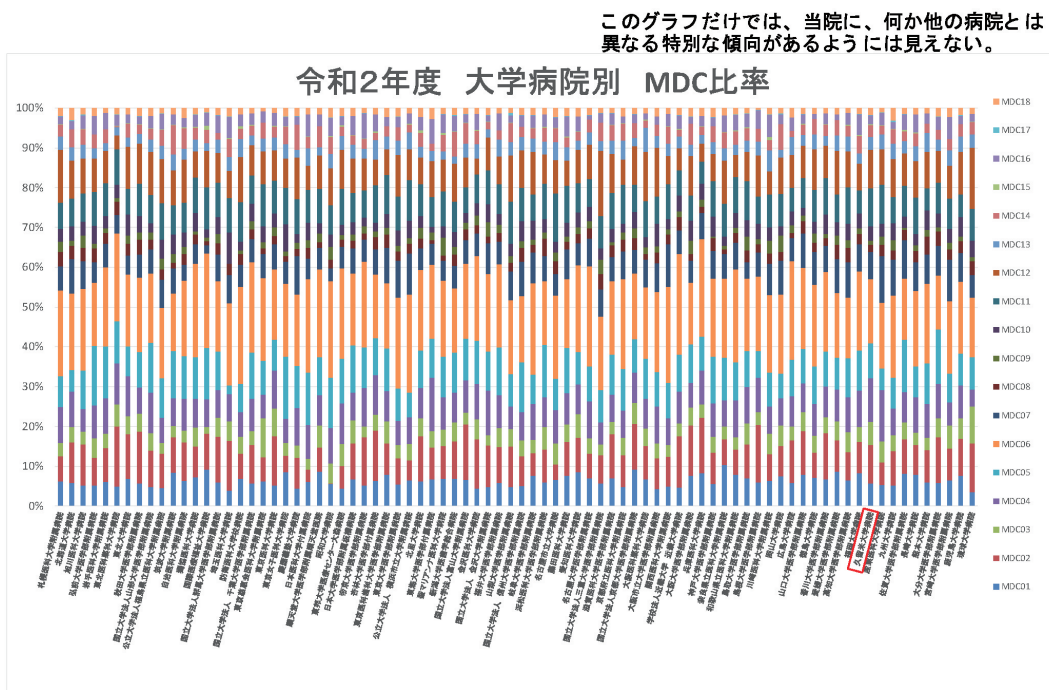
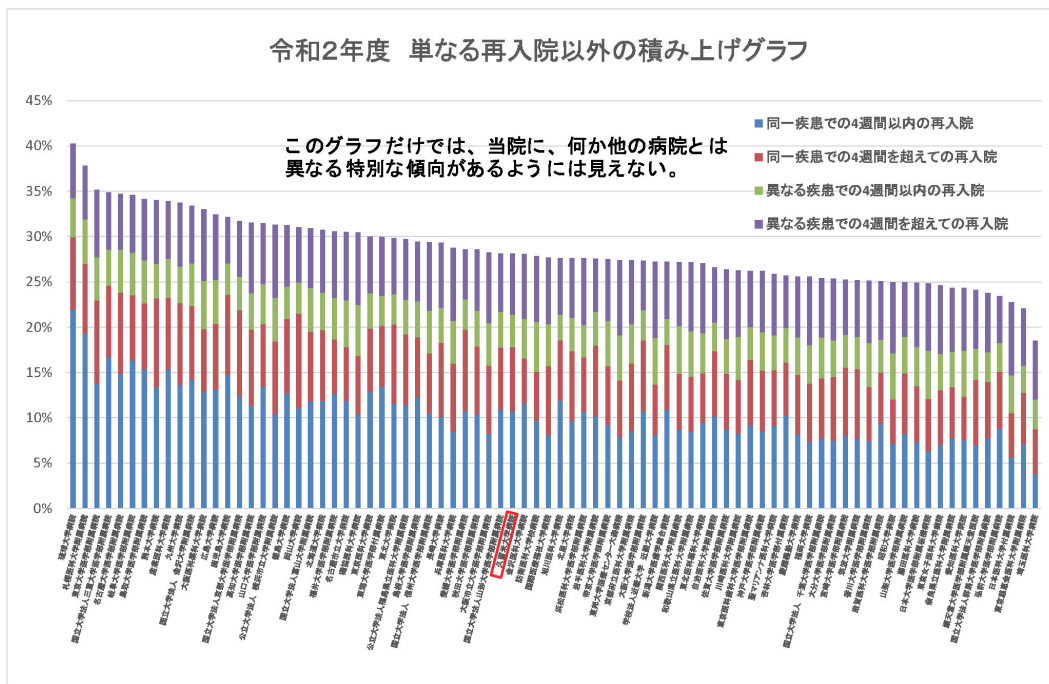


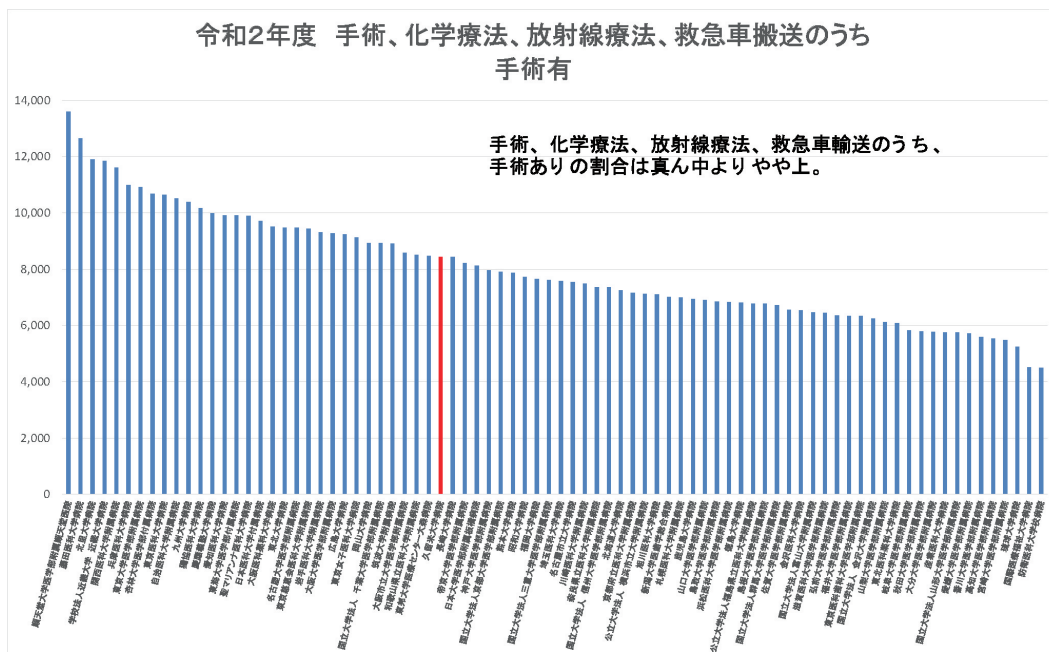
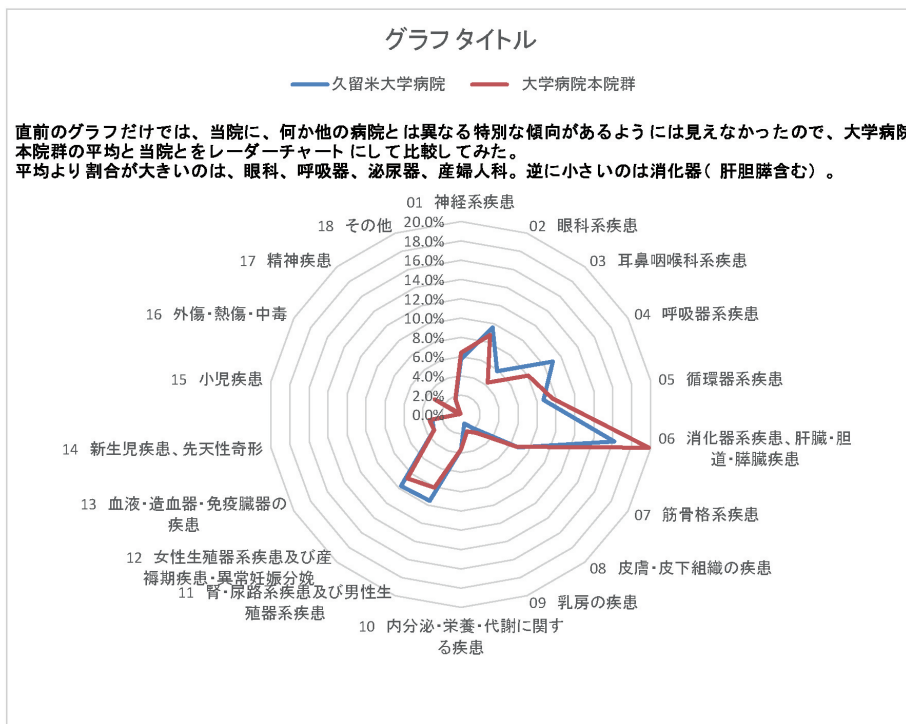


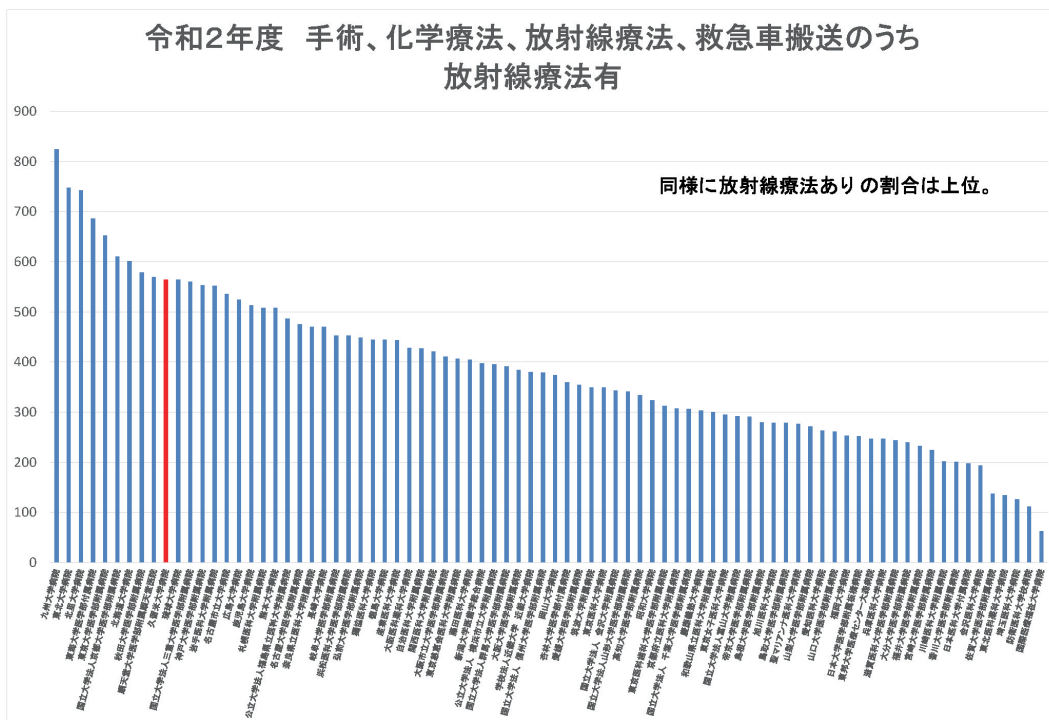
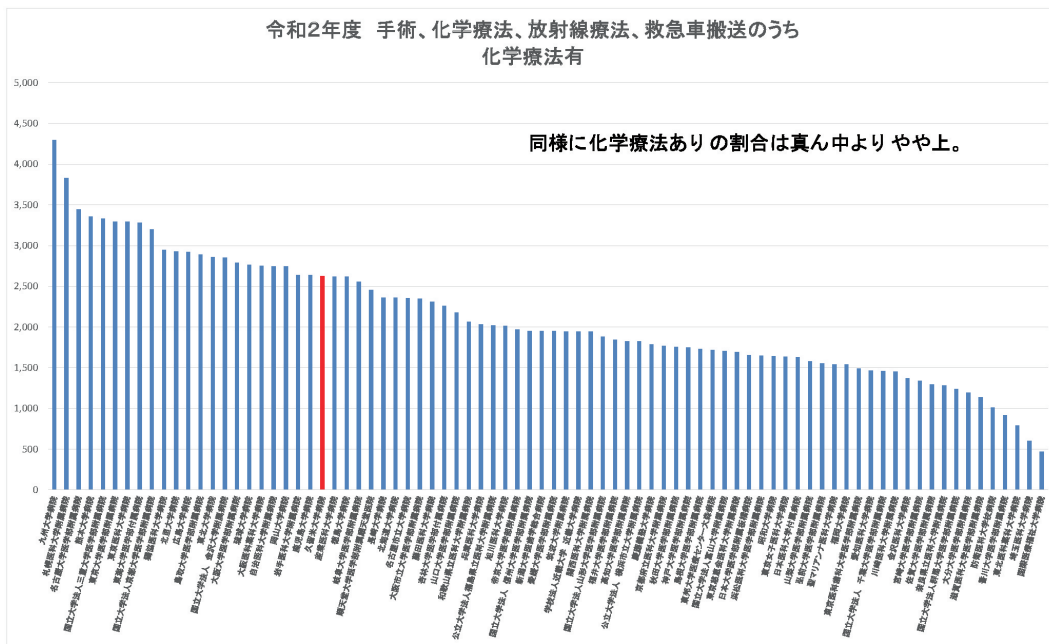












公表データである厚生労働省・DPC導入の影響評価に関する調査：集計結果（令和2（2020）年度）から見た久留米大学病院の位置

さらに「疾患別手術別集計」データを用いて集計を進める。疾患は18に区分され、それぞれごとにさらに細分化された疾患とその手術の状況（件数）が公表されている。

ここでは細分化された疾患とその手術の中から、医学的に重要であり、病院の収入という点でも重要と思われるものを選び出し、大学病院間の中での久留米大学病院の位置づけとしてグラフ化した。

その結果を先に書けば、いくつかの疾患を除けば久留米大学病院の特徴、特殊性があまり出されただけではない。しかし公表された情報について、まず見ておくことは極めて重要であると考えた。

それぞれのグラフには、憶測や類推を挟まず、ともかく見てわかるような、間違いなく事実と思われることについてのみ簡単なコメントとして記載した。

